



4月号
2015



大和市の森・公園シリーズ(1)
～やまと公園～
4ページをご覧ください。

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

大和市民活動センター[拠点やまと] 第93号 2015年4月1日発行



<やまと国際アートフェスタ>作品シリーズその1 「手をつなぐ家族」 渋谷中学3年グエン ティ ゴック マイ(ベトナム)

今号から来年3月号までの表紙は「やまと国際フレンドクラブ(IFC)」主催の <やまと国際アートフェスタ>で入賞した作品を掲載します。トップバッターは会場での投票の結果、一番票を多く集めて International 賞に輝いた渋谷中のグエン ティ ゴック マイさんの絵です。

グエン ティ ゴック マイさんのメッセージ

まわりにたくさんの花を描き、幸せな家族をイメージしました。

平成27年度がスタートしました。

今年度から、大和市民活動センターを運営する[拠点やまと]の会長が関根から石川にバトンタッチ。これからも、行政との協働事業で運営していきます。市民活動団体のみならず、行政との協働事業で運営していきます。市民活動団体のみならず、「活用しやすいセンター」「センターがあつてよかった」と思っただけのセンターを目指して運営していきたいと、思っています。スタッフも新人2名が加わり、新しい風が入ることを期待しています。

(拠点やまと会長 石川美恵子)

「センター」のモットー

あの手この手
楽しいことがあるのなら
みんなで一緒に楽しもう
あの手この手で考えて
あの手この手で楽しもう

困ったことがあるのなら
みんなで一緒に解決しよう
あの手この手で考えて
あの手この手で解決しよう

あの手この手の作戦会議
あの手この手で問題解決

<今月号掲載>

- 「やまと国際アートフェスタ」入賞作品、拠点やまと新会長挨拶p.1
- 協働事業等提案募集、市民活動推進補助金事業公開プレゼンテーション開催しましたp.2
- イーパーツリユースPC寄贈式を開催しました、第65回共育セミナーを開催したp.3
- FMやまと～やまとこ☆みつけた～、大和市の森・公園シリーズ、編集後記p.4

*「あの手この手」はセンターのHPでは、カラーでご覧になれます。

はじめよう、すすめよう「新しい公共」 平成27年度協働事業等提案募集が始まります

企画書提出期間

平成27年4月1日(水)～4月10日(金)

提出先:大和市民活動センター(日曜日休館)

協働事業等提案制度とは

「新しい公共を創造する市民活動推進条例」の理念を実現するための制度です。

市民活動推進補助金申請団体の 公開プレゼンテーションが開催されました(3/15)

親育てネットワーク事業「親と子のタッチ研究会」 ～タッチ・プログラムを通して、親と子、人と人とのきずなを紡ぐ～



1. これから子育てをする世代(妊婦・中高大生)にタッチプログラム(FTP)を実施し、身体接触の重要性を学び、親になる準備性を育む。
2. 子育て支援に携わる援助者を対象に、タッチプログラムを実施し、子育てを社会で支え合う意義を学んでいく。
3. 講座を実施するスタッフを対象に勉強会を実施し、講座参加者に対し、教育効果を高めます。

アドバイザーからは

- ・妊婦と中高大生がいっしょにイメージを高めるのはむしろかしいのではないかな。
- ・予算の組み方を相談してください。
- ・同じような内容の協働事業が行われているので、特徴をもって活動してほしい。
- ・親の愛を感じるのに、ふれあいが大切だと感じている。一気に中・高・大生までを対象にするのではなく、段階を踏んでやっていったらどうか。

外国にルーツをもつ子どもたちの夏休み学習教室「学べ～る」を活用した若い世代につなぐ人材育成事業「やまと国際フレンドクラブ(IFC)」

国際交流に関心のある高校生、大学生ボランティアに先生役を担当してもらい、キャリア実習の場、多文化共生のための実体験の場を提供することを目的とした事業です。市内等の県立高校などと連携を深め、広く学生を募集し、多文化共生のためのコミュニケーションスキルを学ぶ場を提供し、人材育成をめざしています。

高校生や大学生の不安を解消し、自信をもって活動するために、日本語指導員による事前学習会を実施します。また、希望する学科、教えたいた学科について、申込み時のアンケートをもとに、学生と子どもたちのマッチングを行います。

過去に参加した学生の3/4がリピーターで参加しているとのこと。以前、生徒だった子が教える側のボランティアで参加したり、今年から高校の先生になる学生がいます。

アドバイザーからは

- ・多文化の理解は大切なので、学生たちが健全な思考で育ってほしいです。
- ・夏休みだけでなく、日常的に学習支援できるといいですね。
- ・ボランティア参加の呼びかけを、大和市民活動センターといっしょに学校訪問ができるといいですね。
- ・ボランティアの育成はありがたいです。



「センター」新スタッフ紹介

5月号から「あの手この手」を担当する徳留佳之さんをはじめまして。横浜市旭区在住の徳留です。縁あって4月から週2日の勤務に入ります。本業は、編集者・ライターですが、古物商として古本の買取・販売もしているほか、地元旭区で、10年以上旭ジャズまつり(今年は7月26日です!)などの各種市民活動にかかわっています。これまでの公私にわたる活動が、何らかの形で、みなさんのお役にたてば幸いです。どうぞ、よろしく願いいたします。



「FMやまと」を担当する吉田香さん

この度、センターのスタッフとして勤務することになりました吉田です。一昨年、知人が開催したコンサートの手伝いをする為に、初めてセンターを訪れました。多くの方と知り合い、様々な視点からの話を聞かせてもらう機会が増えました。まだまだ勉強をしたいと思っています。どうかよろしく願いいたします。



伝言板

ボランティア相談日 第2・4 土曜日
市民活動相談日 第2・4 月曜日
上記曜日 10:00～17:00 まで
パソコン相談日 第2, 4 木曜日
10:00～12:00 まで
気軽にお越しください。



次回 第12回かながわイーパーツ

リユースPC 寄贈プログラム

予定スケジュール

- 寄贈台数「30」台
大和市民活動センター枠は従来「5台」ですが、次回からは（藤沢・茅ヶ崎・小田原・大和・座間・平塚・綾瀬・相模原、そして新加入の鎌倉）全体で30台。
- 募集期間
2015年6月3日（水）～2015年7月3日（金）
- 審査会
2015年7月21日（火）10～18時
会場：藤沢市市民活動推進センター
- 寄贈式及び講習会
2015年8月23日（日）14～16時
会場：調整中

頂いたパソコンを早速活用しました



～パソコン寄贈式が行われました～

2015年3月14日（土）

今回の第11回「寄贈式」は大和市が担当で、「大和市勤労福祉会館」で行われました。寄贈19団体（大和：3団体）へ26台のPCが渡されました。「ヤマトン」も参加の“やまといきいき健康体操”で始まり、イーパーツからセキュリティーに関する講演、また全団体がPRチラシを持ちながら1分間スピーチ、それをパネルに掲示してコンテストも行われました。集まった団体間の交流もうまれました。



共育セミナー 報告

3月18日（水）14:00～
第65回連続 共育セミナー
「動画作成ソフト Windows Movie Maker の使い方」

を開催しました。昨年1月に行われた「かながわボランティア活動基金21」の研修報告として行いました。ところがトラブル続出。プロジェクターのシグナルケーブル紛失、ソフトのバージョンも色々進んで、1年前のVn.2.6（アナログ）など過去のもの。皆さんは動画バージョン（デジタル）の最新版導入。そこは慌てず「共育（ともい）セミナー」♪ 日頃の学習の成果で「パソコンと遊ぶ会」の皆さんが急遽講師となってくださり、4つものバージョンの違いを克服しての“共育学習会”となりました。また川崎からの参加者も最新バージョンでの動画作成をリードしてくれました。そして「大和映像サロン」からの参加者は、自作ビデオをMovie Makerに取り込んだ編集を披露してくれました。



写真、イラストや音楽など、前もって使用教材を準備してきた人、初めてソフト導入から始まった人、セミナー中にマイクを使ったり、教材を探して組み立てた人など、スタートは異なりますが皆さん堂々と自慢？の発表を行いました。大きな拍手と笑いが起こり、困った時にお互いの手を差し出して輪をひろげていく「共育（ともい）」を実践したような印象を受けました。



終わってからの反省会で参加者からは、「主催者側はもっと自信を持たなくちゃ～、もっと勉強しておかなくちゃ～、準備も十分にね！」（N.M）

「やまと国際交流パーティー」が3/21（土・祝）に大和市勤労福祉会館で開催されました。8ヶ国180名が参加し、フィリピンの春雨サラダ・ペルーの豆の煮込みなど、世界各国の料理を堪能しました。フラメンコやバンド演奏、ボトルダンスなどが披露され、「よさこい踊り」「僕ヤマトン」は駆けつけてくれた『ヤマトン』も来場者といっしょに楽しく踊りました。柏木学園高校の女子3名がボランティアとして参加しました。「各国の郷土料理を会場へ運んだり、来場者のみんなといっしょに料理をいただきました。『ヤマトン』と共に踊り、参加した大人や子どもと触れ合い、楽しいボランティア活動でした。後片付けは、いろいろな国の人とワイワイとおもしろかったです。」と、充実したボランティア活動の報告をされました。



ボランティア 活動報告

大和市芸術文化振興会主催の「ひな祭りコンサート」が3/1（日）ウィーンホールで開催され、柏木学園高校の女子3名、社会人2名が、会場準備、受付、会場案内、照明、後片付けなどのボランティア活動を行いました。

3/14（土）は「晃風園デイサービス」に、柏木学園高校の男子3名が、お年寄りの話相手・ゲーム相手などのボランティア活動を行いました。



3月23日（月）晴れ時々雨

「大和芸術文化振興会」の代表と役員3名が来館。2～3年前に柏木学園高校の生徒がボランティア活動の一環としてやっていた軍手人形「一匹チュー」のミニ人形劇を、生演奏とコラボしたいとの申し出がありました。早速、柏木学園高校の先生に相談したら「嬉しいです。ぜひ！」の一言でコラボ成立。（s.s）

